



## 保幼・小連携の取組～お世話になった先生方に1年の授業を見ていただきました



7月9日(火)、幼保小連絡会を本校で実施しました。1年生の子供たちがお世話になった先生方にお越しいただき、授業の様子を見ていただきました。子供たちは、5時間目が始まる前からうれしそうで、久しぶりにお会いできる先生方とお話を楽しんでいました。参観していただいた授業は道徳。担任の吉本先生によると、いつもより子供たちは緊張していたようですが、それでもたくさん自分の考えを言ってくれました。ちなみに、今回取り上げたのは「正直なところ」。有名な、「ひつじかいのこども」のお話を通して考えました。(何度も「オオカミが出た!」と嘘をついて、本当にオオカミが出たときには誰も助けてくれなかった、というお話ですね)。園の先生方は、元気そうな子供たちの様子を見て、とても喜んでおられました。みんなの成長をずっと見守ってくださいますね!



## みんな頑張りました! 水泳発表会～応援ありがとうございました

7月12日(金)の2時間目から4時間目まで、低・中・高学年に分けて実施した水泳発表会。やはり天気が心配で、気温、水温、注意報・警報とにらめっこしながらの判断でしたが、無事に実施することができました。(しかもいい具合に曇ってくれました!)なお、当日は、駐車場へのご協力ありがとうございました。さて、発表会の目標は下記のとおりです。

- ① 練習の成果を通して、自己の目標に対する達成感を味わい、次年度の学習への意欲を高める。
- ② 向上した互いの泳力を認め合いながら、学校生活における自信と希望を持つ。

自分の目標を明確に設定できるのが、水泳学習の特徴かもしれません。一人一人が「自分と闘っている姿」も垣間見えたようでした。(たくましいです)1年生は水に顔をつけられるようになっていましたし、中学年になると泳げる子供たちもずいぶん増えていました。また、高学年では「着衣水泳」の指導も取り入れてありました。もうすぐ水泳もおしまいです。最後まで励ましをよろしくお願いたします。

(写真左:担任の吉本先生と水遊びをする1年生、右:ペットボトルを活用して水に浮く練習をする5・6年生。みんな上手に浮いているので、驚きました!)



## 3・4年生が、「こころ」について学びました



7月16日(火)の5時間目、3・4年生は、宇城教育事務所スクールカウンセラーの尾崎先生から「こころ」についてのお話を聞きました。1・2年ではすでに実施済みですが、今回も、「体と心はつながっていること」「困ったことがあったら誰かに相談すること」などお話しいただきました。また、イライラしたときの対処法などについても学びました。「困ったとき誰かに相談しているか」という問いに、手を挙げたのは半数ほど。もちろん、発達段階もありますが、「誰かに話すことは恥ずかしいことではない」ということもしっかり覚えておいてほしいです。これは大人にも同じことが言えるかもしれませんね。(写真:尾崎先生からお話を聞く子供たち)

